



WEEKLY BULLETIN

2019年4月4日(3314例会)(創立68周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3228



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018~2019年度 パリ・ラシン RI会長テーマ

■呉RC 2018~2019年度テーマ 「感即動」

会長 森澤大司 幹事 太刀掛祐之 会長エレクト 志々田幸治
副会長 楠孝三郎 幹事 向井淳滋 会場監督 石田直樹
直前会長 神垣和典

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30~13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

新会員卓話 佐藤政秀君
谷口彰啓君

次週のメインプログラム

戦略特別委員会 担当例会

第3313例会記録【3月28日(木)】

【プログラム】

呉 RC 春季家族例会

2019.3.28(木) 於：日新製鋼若葉研修センター

例会開始 18:00 点鐘

RC ソング 『奉仕の理想』
お客様紹介 親睦活動(委)
会長挨拶 森澤大司 会長
委員会報告
幹事報告 太刀掛祐之 幹事
S・A・A

(司会 親睦活動(委))
懇親開始 18:15 開宴挨拶 親睦活動(委)
中河原圭司 委員長
神垣和典 直前会長
乾杯
歓談
懇親終了 19:50 RC ソング 『手に手つないで』
閉宴挨拶 楠孝三郎 副会長
20:00 閉宴

例会終了

点鐘

- 【出席率】 3/7の補正 93.65% 今回 73.33% (会員68名・欠席16名・免除8名)
- 【来客】 ◇呉 RAC RI 第2710地区ローターアクトパスト代表 神田大 直前会長 石原トミー
◇2018学年度米山奨学生 付 宇倩
◇会員ご家族 宇都宮優水 大村喜久子 神垣瞳 楠恭子 佐々木敏子 坂田真由美
志々田智子 太刀掛陽子 中河原綾子 福田章子 松田淳子 森澤智与子 山村恭仔
(順不同, 敬称略)
- 【他クラブ出席者】 ◇大之木(精)君(3/17RI2710G1IM) 沖田君(3/22北海道2500Eクラブ) 宇都宮(五)・
神田(朗)君(3/26呉南) 畦・荒川君(3/27呉東) 6名
- 【欠席者】 ◇青山・岩本・宇都宮(五)・畦・大上・大塩・大之木(精)・神田(朗)・清宗・住田・
高橋・武田(信)・増岡・松浦・三宅・日下君 16名
- 【出席免除者】 ◇奥川・大矢・尾田・海生(孝)・海生(知)・梶山・武田(保)・三木君 8名
- 【会長報告】 ◇退会式 後藤寛君…会長より記念品贈呈及び送別挨拶
退会者挨拶

修了式…付宇倩様

【幹事報告】 ◇(公財)ロータリー米山記念奨学会…ハイライトよねやま NO.228

【S・A・A】 ニコニコ



◇後藤 寛君…短い期間でしたが、大変お世話になり有難うございました。伝統ある呉ロータリークラブの益々のご発展と皆々様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

◇福田多喜二君…先日21日の呉ロータリーのゴルフコンペで想定外のうれしいことがありました。たまには良い事もある様です。

◇「もうゴルフネタのニコニコは辞めます」さん
…〈第8弾〉3月第二週 郷原カントリーのクラブコンペにおいて優勝しました。81打だったので、ハンディーも【10】になりました。ついにマジで「シングル」リーチです。ホラは吹いても、スイングは小さくコンパクトに。

◎ニコニコ基金累計金額 1,407,000円

【今週の予定】 ◇4月4日(木) 13:40~ 第10回定例理事会 呉阪急ホテル

呉市の万葉歌



大村 一郎

意外に思はれるかもしれませんが、呉市は中国四国の都市のなかで最も多くの万葉集の歌が謡はれた町であります。海軍の町として近代都市になったことは海軍に身を置いた私としては嬉しいことですが、それより千年以上も昔から日本でもっとも古くから栄えた郷で、歴史のある町であることを知っていただくと嬉しいと思います。

万葉の歌が謡はれた阿賀と倉橋には遺跡は乏しいのですが、当時の風景、土地の名前そして歌の心、謡われた風土はそのまま現存しており心の文化遺産ではないでしょうか。何故万葉集にたくさん阿賀、倉橋が謡われているかといふことには歴史、風土があります。阿賀は恐らく千三百年以上昔から漁村として栄え美しい娘子がいたのでしょう。倉橋は当時海の廊下といはれた瀬戸内海の難波津と那の大津（博多）の中間地点でどちらへも十日余の中間点でした。推古天皇は（618）「河辺臣を安芸の国に遣わして船（大船）を造らしむ。」「山にとても良材があつた」と日本書紀に記述があり造船技術もあつたのでしょう。

最初に阿賀の歌を紹介します。

娘子らが 麻笥に垂れたる 読麻なす
長門の浦に 朝なぎに 満ち来る潮の 夕なぎに
よせ来る波の その潮の いやますますに
その波の いやしくしくに 我妹子に
恋ひつつ来れば 阿胡の海の 荒磯の上に
浜菜摘む 海子娘子らが うなげる 領巾も
照るがに 手に巻ける 玉もゆららに 白栲の
袖振る見えつ 相思ふらしも (一三-三二四三)

反歌
阿胡の海の 荒磯の上の さざれ波
我が恋ふらくは やむ時もなし (三二四四)

万葉集のなかこの歌の載る卷十三には大和朝廷の支配下にあった国々の民謡が集められており、この二つの歌は安芸の国の歌となっております。この歌碑が阿賀の大空山中腹にありとても立派な石碑です。郷に住み電機の仕事をしておられ犬養孝先生のお弟子さんである水戸昭三氏を讃えて呉の有志の皆様が建立されました。彼は歌のなかの「阿胡の海」は「阿賀の海」だと昔から語り続け、現在では殆ど万葉学者が呉市阿賀の歌と認めておりますが、彼は地元の人に知って貰おうと終生努力した功績の歌碑です。有志の中に呉東ロータリークラブの長尾邦雄先生、当呉クラブの大之木精二様、奥原県議婦人、平田先生の名前があります。呉高専ロータリークラブの皆様が歌碑の清掃奉仕をしてくれています。

歌意を要約しますと「船に乗り岸辺に行く旅人が磯辺を見ると美しい海人娘子が海藻を採っているのが見える。その娘さんは領巾（スカーフ）をうなじに巻き、手首には腕輪がきらきらと日に輝いて、袖を振って舟人に好意を送っている。舟人はこの美しい娘さんを見て都に残して来た愛する妻に恋心が胸に迫る。あたかも長門の浦（倉橋島）から阿胡の浦へ寄せては返す波が朝に夕に絶え間なく続くように」といふ旅愁妻恋ひの歌であります。卷十三の各地の民謡は現在新年歌会始のように宮中で折に触れ謡われ大和朝廷の許に一つになる行事だったようです。万葉集に深い造詣をもたれる美智子皇后は数年前、宮内庁の方や日頃お世話になった人達を招かれ全国の代表的な民謡や舞楽を東御苑にある楽部（音楽堂）で招演されました。

中国地方からは長門の国（山口県）の鶯舞と出雲（島根県）の安来節を保存会の人たちが披露されたと新聞、テレビが報じていました。

またもう一首一部の学者が呉市阿賀の歌ではないかとの声があります。

我が背子を あが松原よ 見わたせば
海人娘子ども 玉藻刈る見ゆ (一七-三八九〇)

上の一首は三野連石守作る

この歌は天平二年冬十一月に太宰師大伴 卿 が大納言に任せられ、京に上る時に先発し羈旅を悲傷しんで作った歌と説明されています。この歌には問題点も幾つかあり、詳述はできませんが「あが松原」の「あが」が地名か「我が」ということだと思えます。阿賀とも十分考えられます。